

指定管理者に係る令和5年度事業報告書及び令和6年度事業計画書について (狭 山 稻 荷 山 公 園)

指定管理者：狭山稲荷山公園パートナーズ（令和3年度～令和7年度）

1 令和5年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

ア サクラ再生プロジェクト「サクラサク」計画書概要の作成と第一期「サクラ品種系エリアの創出」を実施し、プロジェクトを更新した。

イ 地域と連携した「第13回ifイナリヤマフェスタ」は、音楽ライブ、カフェ、マルシェ、ワークショップ、4チームによる1,000個のキャンドルナイト、防災イベント「そなえパークの日」、東日本大震災復興支援チャリティーイベントを継続して行い、秋の公園を楽しみながら防災力を高めるイベントとなった。（1,500人が参加）

ウ 新型コロナウイルス感染症が5類に緩和したこともあり、手ぶらBBQサービスの利用者増や自販機増設による自主事業収入の増加。また「2023ハイドパークミュージックフェスティバル」による行為許可料金の収入増加となった。収益増加分は枯損木の伐採や植栽に還元した。

(2) 施設の利用状況（過去5年間）

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	36,509	36,512	△3	エネルギー価格高騰に伴い増額対応した指定管理料の精算による減	
利用料金収入	1,761	600	1,161	大型イベントの実施による行為許可料金の増	
その他収入	6,306	5,490	816	自販機1台増設による増	
収入合計	44,576	42,602	1,974		
人件費	18,096	17,323	773	臨時雇賃金等人件費の増	
事業費	23,726	25,279	△1,553	伐採、剪定等の業務委託費等の減	
支出合計	41,822	42,602	△780		
収支差額	2,754	0	2,754		

参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度
収入	34,961	40,623
支出	34,328	37,494
収支差額	633	3,129

2 令和6年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

展開期としてこれまでに培った実績や地域ネットワークや経験を活かし、これまでの取組み内容のさらなる追求を目指します。

- ・ 季節を感じる美しい景観の保護・再生
- ・ 住民主体の地域に根差したにぎわいの拠点づくり
- ・ 安全安心で心身共に憩える公園づくり

上記3つに重点的に取り組みさらに発展した公園管理運営、地域活性化の実現

(2) 事業計画

- ・ 芝生広場、樹林地等の維持管理
- ・ 園内の清掃、安全管理等
- ・ 施設、設備の保守・点検・補修、花・花木等の植樹など
- ・ BBQ、デイキャンプ等の自主事業の展開

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	36,144	36,512	△368	△1.0	エネルギー価格高騰による影響額の減少による減
利用料金収入	600	600	0	0	
その他収入	5,950	5,490	460	8.4	BBQ利用の増
収入合計	42,694	42,602	92	0.2	
人件費	18,324	17,323	1,001	5.8	臨時雇賃金等人件費の増
事業費	24,370	25,279	△909	△3.6	
支出合計	42,694	42,602	92	0.2	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【16名】

本 部

- 総括責任者（1）〈関係機関との連絡調整や公園のトータルマネジメントの指導を行う。〉
- 副総括責任者（1）〈総括責任者の業務を補佐する。〉

所 長

- 副所長（1）〈施設の維持管理責任者として業務を行い、所長の代理を務める。〉
- 運営管理担当者（1）〈庶務、経理、イベントの企画、運営や協働の業務を行う。〉
- 運営管理スタッフ（5）〈案内・巡回・利用者への対応、経理事務、庶務等を行う。〉
- 維持管理アドバイザー（1）〈植栽・園地管理のアドバイザーとして教育指導を行う。〉
- 維持管理スタッフ（5）〈園内の植栽管理、巡回、清掃業務を行う。〉

(参 考)

○公園の概要

狭山市内、稻荷山公園駅前の市街地にあり、園内には桜を始めとする多くの樹木や広い芝生広場など緑豊かな自然が残されている。（供用面積16.5ha）

○開設年月日 平成14年4月1日